

第 144 回 簿記 3 級 類似問題

次の資料にもとづいて、(ア)～(エ)に入る適切な金額を記入しなさい。定額法にもとづいて減価償却が行われており、減価償却費は月割計算によって計上する。なお、当店の決算日は毎年 12 月 31 日である。

資料

	取得日	取得原価	耐用年数	残存価格
建物 A	平成 27 年 1 月 1 日	100,000 円	5 年	取得原価の 10%
建物 B	平成 29 年 9 月 1 日	360,000 円	4 年	ゼロ
建物 C	平成 30 年 2 月 20 日	180,000 円	3 年	ゼロ

		建 物			
30/1/1	前期繰越	(ア)	30/12/31	次期繰越	()
2/20	現 金	(イ)			
		()			()

		建物減価償却累計額			
30/12/31	次期繰越	()	30/1/1	前期繰越	(ウ)
		()	12/31	減価償却費	(エ)
		()			()

解答 各 2 点 計 8 点

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)

解答 各2点 計8点

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
460,000	180,000	84,000	163,000

30年1月1日までに取得している建物は

建物A 平成27年1月1日 100,000円 }
 建物B 平成29年9月1日 360,000円 } 460,000円

		建 物			
30/1/1	前期繰越	(460,000)	30/12/31	次期繰越	(640,000)
2/20	現金	(180,000)			
		<u>(640,000)</u>			<u>(640,000)</u>

平成30年2月20日に取得したのは 建物C 180,000円

建物減価償却累計額					
30/12/31	次期繰越	(247,000)	30/1/1	前期繰越	(84,000)
			12/31	減価償却費	(163,000)
		<u>(247,000)</u>			<u>(247,000)</u>

30年1月1日までの減価償却は

建物A 100,000円 取得日 平成27年1月1日 29年12月31日まで3回 減価償却計上
 建物B 360,000円 取得日 平成29年9月1日 29年12月31日まで4か月分 減価償却計上

建物A 100,000円 × 0.9 ÷ 5年 × 3年分 = 54,000円 }
 建物B 360,000円 ÷ 4年 × $\frac{4}{12}$ = 30,000円 } 84,000円

30年12月31日の減価償却は

建物A 100,000円 × 0.9 ÷ 5年 = 18,000円 }
 建物B 360,000円 ÷ 4年 = 90,000円 } 163,000円
 建物C 180,000円 ÷ 3年 × $\frac{11}{12}$ = 55,000円 }